

2018年4月2日

2018年度新入社員入社式 社長挨拶（要旨）

大陽日酸株式会社（社長 兼 CEO：市原裕史郎）では、4月2日に行われた2018年度新入社員入社式にあたり、市原社長 兼 CEO が挨拶をいたしましたので、その要旨をご紹介します。

<市原社長 兼 CEO 挨拶（要旨）>

新入社員の皆さん、入社、誠におめでとうございます。

今年度は、4ヶ年の中期経営計画「Ortus Stage 2」の2年目にあたります。2017年度の当社業績は堅調に推移し増収増益が見込まれますが、更なる成長に挑戦し、「Ortus Stage 2」の最終目標である、2021年3月期に連結売上収益8,000億円、コア営業利益760億円を必ず達成したいと考えています。そのために、前中期経営計画「Ortus Stage 1」で定めた重点戦略である『構造改革』『イノベーション』『グローバル化』『M&A』は継続していくとともに、「Ortus Stage 2」では“Total TNSC”というコンセプトを掲げ、大陽日酸グループ会社間の連携強化を図り計画達成に邁進しているところです。

皆さんには、このような大きな目標を達成するため、新しい風を吹き込んで、大きく羽ばたいてもらいたいと思っています。そこで今日は皆さんに、心がけてもらいたいことを3つお話しします。

1点目は、「広い視野を持ち、常に前向きであること」です。どんな仕事でも考えて工夫する余地があり、そこに気付くには「常に前向き」でなければなりません。また、工夫するには「広い視野でものを見る」ことが重要で、全体を見る力が養われると、目の前の仕事も良い対処ができるようになります。

2点目は、「報告・連絡・相談（＝報・連・相）を的確に行うこと」です。皆さんには早く戦力になってもらいたいと思いますが、「報・連・相」は仕事の基本中の基本です。関係者と意思疎通を図り、チームプレーを進めて、ガスプロフェッショナルズとして、基本的なスキルを高めてもらいたいと思っています。

3点目は、「信頼される人間になること」です。企業人として良い仕事ができる人は、周囲から信頼を得ています。当社の場合、「ガスを売る」ことは「安全を売る」ことであり、当社事業の根幹は「製品の安全・保安・品質保証及び安定供給」です。信頼される人の集合体であり続けることが大陽日酸に対する信頼につながります。

信頼や信用を築くためには長い時間が必要ですが、失うのは一瞬だということを忘れず、常に「コンプライアンス」を念頭に置き行動してください。

昨今「働き方改革」といった記事を目にすることが多くなっています。会社は「従業員の健康が全ての原動力」であるとの認識のもと、健康第一の風土醸成を通じ、働きやすい環境を整えていきます。皆さんも、より良い職場作りに参加してください。

今後、皆さんが活躍するフィールドは、国内にとどまらず益々広がっていきます。常に前向きさと誠実さを持ち、様々な変化に柔軟に対応し、会社が永続的に発展し続けていくための原動力となってもらうことを期待しています。英知を結集し、会社発展のため、ともに力を合せていきましょう。

以 上



新入社員を前に挨拶する市原社長 兼 CEO

本件に関するお問合せ先
大陽日酸株式会社
東京都品川区小山 1-3-26 東洋 Bldg.
管理本部 広報・IR部 鎌田・田代
TEL 03-5788-8015